

■「手漉き和紙を暮らしに活かす」について

2014年、和紙の里、小川町、東秩父村における細川紙の伝統の技術が、「ユネスコ無形文化遺産」に選ばれました。しかし、世界に認められた伝統的な和紙でありながら、暮らしに使われることは、少ないのが、現状です。

そこで、ひきいるハウスでは、「手漉き和紙を暮らしに活かす」会を開催します。

ひきいるハウスには、「住まいに細川紙の良さを取り入れられたら」という想いでつくった細川紙、手漉き和紙を使った和紙の部屋があります。手漉き和紙の製作者は、現在マスコミ等の取材が殺到している、埼玉県伝統工芸士の谷野 裕子さんです。今回は、谷野さんや谷野さんのお弟子さんをお招きし、暮らしに活かす手漉き和紙の魅力をたっぷり体験頂けます。

<日時>

6月7日(日) 10時～15時まで

<会場>

ひきいるハウス 埼玉県東松山市市ノ川 50-1

<当日のプログラム>

●お話し「手漉き和紙の良さと暮らしに取り入れ方」

講師:埼玉県伝統工芸士 谷野 裕子さん

●「手漉き和紙を住まいに活かすには、ひきいるハウスの解説と見学会」

講師:ひきいるハウス代表 山の木 一級建築士事務所 八巻 秀房

●「手漉き和紙によるブックカバーづくり」ワークショップ

講師:浦野 陽子さん

谷野さん、浦野さんが漉いた和紙で、オリジナルのブックカバーをつくります。

費用:1,000円/お一人様

定員:7名様/回

●「手漉き和紙体験」

手漉き和紙(44cm×31cm 大判)づくりを体験できます。親子参加歓迎です。

費用:1回 500円

<展示販売>

細川紙、手漉き和紙の数々。手漉き和紙レターセット、ブックカバー

<プレゼント>

参加者 先着 20名様 手漉き和紙レターセット。

<問合せ先 申込み先>

展示住宅「ひきいるハウス」

TEL : 0493-81-4822

担当: 鈴木または八巻

■ひきいるハウスについて

所在地: 〒355-0006 埼玉県東松山市市ノ川 50-1

電話 : 0493-81-4822

URL : <http://www.hikiiru.net/>

代表者: 八巻 秀房